


花谷 昌弘

はなたに まさひろ / Hanatani Masahiro

所属・役職	一般社団法人日本 IT 団体連携 情報銀行推進委員会 委員 株式会社 NTT データ 金融イノベーション本部ビジネスデザイン室 情報信託機能普及協議会 理事	
活動拠点	東京を中心に全国で活動中	
略歴	1996年 一橋大学法学部卒業。NTT データ通信株式会社（現 NTT データ）入社。 2019年 立教大学・金沢大学で非常勤講師。 2022年 情報信託機能普及協議会理事。	
こんなことを 相談できます	①情報銀行・パーソナルデータ活用 ・情報銀行・パーソナルデータを活用したパーソナライズされたサービスの検討支援。 ・Fing（フランス）の手法を用いた地域データ活用サービスの設計。 ②DX 人材育成・デザイン思考 ・デザイン思考を活用した新規企画の立案支援。 ・大学講義実績を活かした地域 DX 人材育成プログラムの実施。 ③マイナンバー・スマートシティ ・官公庁・金融分野のマイナンバー活用ビジネス経験を活かした DX 推進支援。 ・民間企業と一体となった地域 DX の進め方についての相談。	
自治体向け メッセージ	官公庁営業や金融分野でのマイナンバーやパーソナルデータを活用したビジネスを創発してきた経験を活かして、地域の DX を民間企業と一体となってどのように進めていくべきかをご支援したいと思います。また大学での講義実績を活かして、地域 DX の人材育成もできればと考えています。	

＜主な専門分野＞※特に得意とする専門分野を3つまで掲載

他	その他	ビ	地域ビジネス	起	スタートアップ支援 (起業支援)
---	-----	---	--------	---	---------------------

<地域情報化に関する実績>

2016年から、パーソナルデータビジネス・ブロックチェーンビジネス等のおもに地銀向け新規事業創発ラボ立ち上げ、デザイン思考を活用した行員と学生が協力して、新規ビジネスを創発するサービスを提供。特に、最初の事例となった京都銀行との案件 (<https://www.nttdata.com/jp/ja/trends/data-insight/2017/022401/>) では、約半年にわたって、新規ビジネス創発に取り組み、1,000を超えるアイデアから最終的には、3つのアイデアにまとめ上げた。現在もこの取り組みは継続しており、広島市立大学と広島銀行 (https://www.hirogin-hd.co.jp/news/_icsFiles/afiedfile/2025/08/07/20250808_news.pdf) や、金沢大学と立教大学と北陸銀行 (<https://www.nttdata.com/global/ja/news/topics/2024/051000/>) などに展開をしている。特に、金沢大学との取り組みにおいては、地域活性化にフォーカスをあて、大学生が地元の企業に関心を持ち、就職することになるなどの副次効果も生まれている

また、2019年からは、「情報銀行のすべて」(ダイヤモンド社)出版するなど、パーソナルデータに関する取り組みも強化していく。フランスでは、リヨン市、ラ・ロシェル市など実証実験を行い、地域行政において、どのようにパーソナルデータを活用するのかについて、現地企業とともに検討を進めた(内閣府データ連携基盤サブワーキンググループ(第三回)配布資料

<https://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/datarenkei/3kai/siryo3.pdf>)。その中で、行政や地域企業が持つデータを共有することで、市民向けのサービスの利便性の向上、利用率の向上を目指した。その際にまとめたワークショップ手法 (<https://fing.org/publications/self-data-cities-playbook.html>) を、日本国内でも展開していきたいと考えている。2022年からは、IT団体連盟情報銀行推進委員会委員、情報信託機能普及協議会理事を務め、地域情報化のためのパーソナルデータ連携基盤(地域情報銀行：<https://www.nttdata.com/jp/ja/trends/data-insight/2020/122102/>)の普及に尽力している。